

Ⅱ 単身赴任手当認定チェックリスト

転居	<input type="checkbox"/> 異動・移転に伴う転居か ⇒ 要領 2（1） <input type="checkbox"/> 異動・移転の日から 1 ヶ月以内の転居か（異動・移転の日から 1 ヶ月を経過している場合、転居と異動・移転に因果関係が認められるか） ⇒ 要領 2（1）
別居	<input type="checkbox"/> 同居していた配偶者と別居することになった理由は、異動・移転によるものか ⇒ 要領 2（2） <input type="checkbox"/> 配偶者と別居することになった事情は下記のいずれかに該当するか ⇒ 要領 2（2） ①父母等の介護 ②子の養育 ③就業 ④自宅の管理 ⑤その他配偶者が職員と同居できないと認められるやむを得ない事情 （⑤の場合、教職員課と協議を行ったか。）
単身	<input type="checkbox"/> 生活を共にしている者はいないか ⇒ 要領 2（3） <input type="checkbox"/> 1 ヶ月以上配偶者と別れて単身で生活することが見込まれるか ⇒ 要領 2（3）
距離	<input type="checkbox"/> 通勤距離が 6.0 km 以上であるか又は通勤時間が 2 時間を超えるか ⇒ 要領 2（4） <input type="checkbox"/> 通勤距離と交通距離とでは、計測する対象区間が異なるが、適正に算出しているか ⇒ 要領 4（3）
その他	<input type="checkbox"/> 事実の生じた日の確認は行ったか ⇒ 要領 6（1） <input type="checkbox"/> 職員の配偶者が単身赴任手当又は、国、地方公共団体その他のこれに相当する手当の支給を受けていないか ⇒ 要領 4（4） <input type="checkbox"/> 支給の始期について、届出が事実発生日から 15 日を経過した後にされた場合、届出を受理した日の属する月の翌月（その日が月の初日であるときは、その日の属する月）としているか ⇒ 要領 6（1） <input type="checkbox"/> 認定に当たって必要な証明書類は添付されているか ⇒ 要領 5（3）、質疑 5（2）
認定後も次について注意すること。 ■ 別居、単身、通勤困難を全て満たしているかの確認は随時行うこと。 ⇒ 質疑 5（1）	

注 1 本チェックリストは、認定等に当たって誤りが見受けられる箇所についてのチェックリストである。

2 上記のチェックは、単身赴任届に添付される証明書類等により行うこととし、単身赴任届の記載内容又は職員の口頭説明のみにより行うものではない。

3 表中「要領」とは単身赴任手当認定要領のことを、「質疑」とは単身赴任手当に関する質疑応答集のことをいう。